

名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル
(TEL：052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分
クラブ会報広報委員長：岩田 宏
HP：<http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2024-25年度 R.I.テーマ
会長：ステファニーA. アーテック



Rotary
Club of Nagoya Marunouchi

承認
会長
幹事
事務局

1995.03.28
加藤 豊
田中 如似
名古屋クレストンホテル
1007号
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

加藤 豊 会長 年度目標：30周年を祝おう！ そして新しい時代を迎えるための楽しい体験を積もう！

第1275回 例会 No. 16 令和6年12月 5日 (木)

年次総会

- ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員46名中24名出席
- 出席率 57.14% 出席計算人数42名
- ゲストスピーカー グローバル奨学生 小林美智さん

会長挨拶

加藤 豊

皆さんこんにちは。

12月最初の例会を始めたいと思います。本日はゲストとしてグローバル奨学生の小林美智さんにおいでいただいています。小林さんよろしくお願ひします。また年次総会がありますので、次期理事役員承認と次年度よりの会費の値上げ等ご協議の上、ご承認をお願いしたいと考えております。



さて、会長就任のときのご挨拶でお話したように、私は株式投資が趣味です。どんな株を持っているかと言うと、特別な株は持っていないで誰もが知っている、例えばAmazonとかAppleとかMicrosoftと言った、いわゆるマグニフィセント7とか、GAFAMと言われる企業の株です。それ以外では例えば、エヌビディアとかブロードコムといった半導体関係の株も所有していますが、それらの会社の株は一時期のAIブームで値上がりを見せた後、ここ最近あまりパツとしません。何故かと言うと、今それらの企業は猛烈な勢いでAIに投資を行っていて、どれぐらいの金額かと言うと、一企業で年間数千億ドルの単位で投資しているようです。数千億円ではないですよ。数千億ドルです。問題はそれだけの巨額な投資を行って、それに見合うリターンが得られるのか、株式市場としては疑問に思っていて、そのせいでそれらの巨大テック企業の株価は上がらないのだそうです。しかし最近私は、株式市場はとんでもない勘違いをしているのではないかと疑っています。おそらくそれらの企業の利益を上げるために、儲けるためにAIに投資しているわけではありません。彼らの視線はもっと遠くにあるような気がします。私がAIの存在を初めて知ったのは、1963年に萩尾望都さんという漫画家が描いた「百億の昼と千億の夜」と言う漫画です。その漫画には、ゼンゼンシティという街ができて、住民たちは全て

眠らされて、毎日幸せな夢を見ていることによって生活しています。その街の支配者はコンピューターの姿をしていて、街を訪れた主人公に対して「自分はゼンゼンの神である」と宣言します。主人公は「その姿が神か」と批判しますが、「まさかお前は背中から羽を生やして大股で歩きまわっている大男が神様だと考えていたわけではなからうな」と批判を一蹴します。

今思うと、私が4歳の時にこんな近未来を予想していた漫画を描いていた萩尾さんと言う人は凄い人だなと思いますが、もしかしたらGAFAMと呼ばれる企業たちが目指しているのは、ゼンゼンの神なのかもしれません。

人工知能、いわゆるAIの分野で、他の追随を許さないような独占的な地位を築くことも、それはもしかしたら人類が持っているあらゆる富も、地位も、名誉も、道徳さえもすべてを独占することと同義なのかもしれません。今現在世界で起こっているあらゆる不都合、例えばロシアとかイスラエルの行いなども、AIを使った情報操作や世界中の人々の感情をコントロールすることによって、絶対的な人であると言いきるめることができるかもしれません。既に我々の周りではAIを活用した犯罪も起こり始めており、例えば有名人の画像と音声を修正して利用した詐欺事件なども起きています。人類の将来に関する私の不安が杞憂で終われば、それに越した事は無いのですが、多分そうはならないと思います。漫画に出てくるゼンゼンシティの住民たちはそれはそれで幸せそうでしたが、私たちがAIと共存共栄して、幸せな社会を築くまで、我々は今以上に用心深くあらねばならないのかもしれません。それでは本日もよろしくお願ひいたします。

ニコBOX

●本日は年次総会です。次年度理事役員候補の皆さんをご紹介いたします。また、グローバル奨学生の小林美智さんにお越しいただき帰国報告をしていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

加藤会長、藤田、岩田、田島、松尾、八木、岩本、小野、安江、後藤、恵利、山崎彰子、川原、古川、西川、水野、黒田、長谷川、磯部 (敬称略)

●お誕生日のお祝いを有難うございます。
田中幹事、高山、亀井(敬称略)

本日合計 46,000 円

12月の祝福			
誕生日		結婚記念日	
1日	小野 素尊	1日	川原 弘久
1日	木村さんご夫人	5日	田島 陽介
4日	亀井 克典	10日	磯部 徹
10日	堀江 亮介	22日	岩本 和浩
12日	安江 英雄		
17日	矢野 雄嗣		
21日	堀江 俊通		
31日	高山 進		
31日	田中 如以		

会長エレクト	古川 進	役員(クラブ奉仕兼任)
直前会長	加藤 豊	役員
SAA	後藤 徹	役員
会計	長谷川龍伸	役員
副幹事	小野素尊	理事
職業奉仕委員長	矢野雄嗣	理事
社会奉仕委員長	岩田 宏	理事
国際奉仕委員長	高坂昌志	理事
青少年奉仕委員長	杉江広成	理事
親睦活動委員長	黒田覇太郎	理事(出席兼任)

創立 30 周年記念式典実行委員会 経過報告

実行委員長 田島 陽介

3月13日の5時30分より30周年記念式典開始の予定ですので、皆さんには是非ともご予定を開けておいていただきますようお願いいたします。また、私が入会3年目くらいの時に創立15周年の記念例会に参加したのですが、その時にこのクラブの歩みなどを知ることができ、大変有意義に感じましたので、新会員の方には特にご出席をお願いします。本日欠席されている方などにもお伝えください。



当日は皆さん早めにお集まりいただき、式典・祝宴の準備にご協力もよろしくをお願いします。

幹事報告

田中 如以

皆さんこんにちは。

本日理事会が行われましたが、この後年次総会がありますのでそこで皆さんにご協議いただくということでございます。それから来週のクリスマス家族例会は14日土曜日の午後6時から開始ですので、よろしくお願ひいたします。本日皆様のテーブルにお配りいたしました、先日補助金事業について載せていただいた中日新聞の記事を見て、月刊東海財界の編集局の方が記事を書かせていただきましたので、ご一読いただきたいと思います。報告は以上です。



年次総会

会長 加藤 豊

本日の例会にて、年次総会が開催され下記の議題につきまして、出席者24名のうち3分の2以上の方の承認を頂きましたのでご報告申し上げます。

議題1. 2025年度～2026年度 役員・理事構成 承認

会長	恵利有司	役員
副会長	成田勝彦	役員
幹事	山崎彰子	役員



議題2.

クラブ細則第6条 入会金と会費 第2節 改正 承認
改正文

第2節 クラブ年会費は 440,000 円とする。年会費には、半期ごとの RI 人頭分担金、「ザ・ロータリアン」誌またはロータリー地域雑誌の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金が含まれるという了解の下に、毎年2回7月1日および1月1日に納入すべきものとする。

会費増額につきましては下半期分から適用させていただきますが、すでに従来の方で請求書を発行しておりますので、下半期増額分の2万円は、1月に別途ご請求させていただきます。

※定款・細則・内規につきましては、クラブ計画書に掲載されています。

卓 話

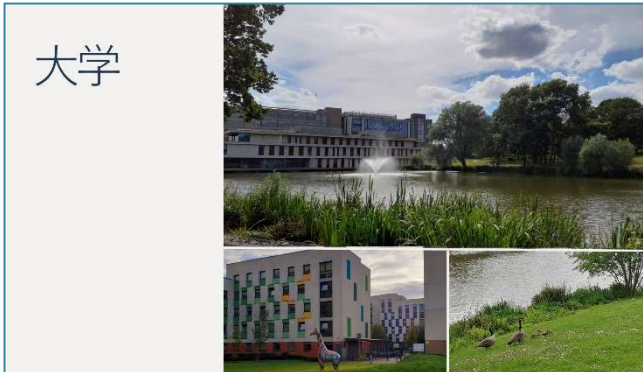
グローバル奨学生 小林 美智
「帰国報告」

グローバル補助金で留学に行かせていただきました小林美智と申します。本日はイギリスの留学報告をいたします。私は2000年に一宮市で生まれ、高校まで一宮で過ごしていました。大学の学部から神戸大学に行きまして、平成22年に神戸大学の法学研究科政治学専攻の修士課程に入学しました。ここでシリア難民を支援するNGOのインターンや、あとはオーストリアとポーランドに行きまして、ウクライナ難民支援のボランティアなどをしました。2023年の10月にエセックス大学の紛争解決コース修士課程というところに入学いたしました。1年間修士課程で勉強しまして、9月に帰国をしました。現在は神戸大学で修士課程2年の続きをしているとこ



ろになります。来年の4月からはコンサルティング会社での勤務を予定しています。

そのコンサルティング会社でいろいろ問題解決能力を身につけたのち、3~4年後ぐらいには人道支援や平和構築に関して、国連とか国際NGOで働きたいと考えています。イギリスは日本から10時間くらい飛行機でかかります。私が留学していたエセックス大学があるコルチェスターというところは、ロンドンから北東に1時間半くらい行った、結構田舎の街です。名古屋とコルチェスターとを比較してみると、小さな街なのですが学生がすごく多く、人口密度は名古屋と変わらないくらいの活気のある街になっています。これがエセックス大学です。



緑が豊かで、上の大きな写真は図書館で、この前に大きな湖があって周りでバーベキューをしたり、息抜きできる環境になっています。

左の写真は私が住んでいた寮で、綺麗で快適に過ごすことができました。

勉強のことを少しお話したいと思います。私が入っていたコースは3学期制で、最初の2つの学期に4つずつ授業を受けるという形でした。受けた授業としてはこのコンフリクト with ソリューションみたいな紛争解決という、紛争が何故起こるのかとか、どうやって紛争を分析したらいいのかというようなことを勉強しました。

あとは移民や移民に関する政治という分野で、どうやってその人々が移動するのか、何がそれを駆り立てているのかなども勉強しました。あとエセックス大学は計量的データを使った分析が有名な大学でしてその分析方法、いろんなソフトウェアとかを使って分析するという方法を勉強したりもしました。



3学期のうちの最後の学期は修士論文を書く学期ですが、私のテーマとしては、人道危機が起こったときに、国連安保理がどういう要因によってその投票行動を変えるのかを、データを使って分析するというのをやりました。

結構大変でしたが指導教官の先生や、あと友達と一緒に勉強したりとか、半年間籠ったりみたいな感じで何とか書

き上げてきました。結果発表は3月なのでちょっとまだ先ですけども、いい成績で通っていたらいいなと思います。



キャンパスライフとしては、友達がたくさんできてバーベキューをしたり、いろんな料理を作って持ち寄ったり、私はみたらし団子を作って持っていったんですけど、各国の料理を作って持って行って食べるということをしたりとか、あとはみんなで近場に出かけたりとか、お誕生日をお祝いしてもらいました。



イギリスの受け入れロータリークラブの方ともたくさん関わらせていただいてきました。この方がプライマリーコンタクト、向こうでお世話してくださるコリンさんっていう方ですが、ロンドンに連れて行ってくださって色々ところで記念写真を撮ったりしました。

創立パーティーとか例会も5回くらい参加させていただきまして、これはその創立パーティーのときなんですけども、



右の写真の人が同じロータリーのグローバル補助金をもらっていたアメリカからの留学生のエマという子で、一緒に参加しているいろんなお話を聞いたりとか交流させていただきました。

今後のキャリアについては、先ほども申し上げたようにそのコンサルティング会社でのビジネスコンサルタントとして勤務予定になっています。あまり紛争解決と直結はしないんですが、問題解決だとかビジネスの文脈だとか、あとはさっき会長挨拶にもありましたが、AIが紛争に関係するみたいなこともあるので、そういった先端技術も少し勉強していきたいなと思っています。

その後はNGOとかJICAとか開発コンサルタントとかを経

て、国連や国際 NGO で働けたらいいなと思っています。最終的にはあの理不尽な紛争で苦しむ人を減らせるようにできたらいいなということが今後の目標になります。



【会員からの質問】

- イギリスのご飯はまずかったですか？

A. 美味しかったです。私はポテトが好きなんですけどイギリスってポテトがどこでも出てくるので、それですごく満足して楽しく暮らしていました。
- 向こうのロータリークラブについて教えてください。

A. こじんまりした15人くらいのクラブが結構多かった印象です。アットホームな感じで、パブみたいところで集まって例会をさせてました。
- アメリカの人がイギリスに留学する必要はないように思いますが。

A. 多分エフェックスの紛争解決みたいところとか人権系たとえば人権法とか結構有名なので、そこでアメリカよりもイギリスって感じで選ぶ人はいるのかもしれないです。
- グローバル奨学生も巣立って、最終的な目標はやっぱ国連で働きたいと思うのですが、結構就職で苦労されるってよく聞くのですが。

A. 国連 JPO という登竜門的試験がありまして、それに応募するのに3~4年の職歴が必要なんです。私は既に修士号を国際関係の紛争解決の分野で持っているんで、それプラスアルファでデータ分析の分野を就職先でも研究を続けて、国連にもあるデータアナリストとして働けたらいいなと思っています。データアナリストは結構どこの国連機関でもあるんですけど、私の関心は紛争分野なので、ユニセフとか、あと国際移住機関とか、紛争とか難民に関わる組織で働けたらいいなと現段階では考えています。
- 例えばウクライナの難民支援とか行って、具体的に現地でどのような仕事をされたんですか？

A. 向こうではポーランドとかの国境地帯で、夜中にその国境から逃げてくる人がいるんですけど、そういう人たちに対して飲み物とかご飯とか配ったり、あとはウィーンとかで生活が落ち着いた人が多いので、その人たちに日常

的な物資やご飯などを作って配るみたいなのをしていますが。

【地区グローバル奨学生・平和フェロー副委員長

田中如以さんからの補足説明】

グローバル奨学生についてですけれどもロータリー財団の事業資金が皆さんの寄付で賄われていることは十分ご承知いただいていると思います。その中の補助金の一部をグローバル奨学生の留学費用としていただいております。ですので小林さんが1年間イギリスへ行って勉強してきたことに関する費用は、600万円だそうです。日本円にするとそのくらいのお金なんですけれども、これは一切返済不要の奨学金です。ただ、グローバル奨学生としてこの地区から選ばれて留学できるという方は毎年1名から3名ぐらいでして、小林さんも書類選考と面接を経て選ばれて今回行かれました。そしてこのグローバル奨学生として留学をするにあたっては、ロータリーの七つの重点分野、この一つに必ず当てはまることを目標にさせていただくことが条件になります。それから、大学院への進学ということになります。ちょうど次年度、来年のグローバル奨学生の募集はすでに終わり、書類選考も終わって、実は今週日曜日、面接会が行われる予定になっています。またどんな方が誕生するかがすごく楽しみです。小林さんが今回1年間行かれましたイギリスのエセックス大学というところは平和構築とか、紛争予防とか、こういったことに関しては、とても世界的に有名な大学でして、たくさんの学生さんたちがこの大学で学んでいます。

第6回 理事会議事録

- 日時 12月5日 12:00~
 場所 名古屋クレストンホテル例会場
 出席者 加藤、後藤、恵利、松尾、藤田、黒田、小野、田中、山崎彰子(敬称略)
- 議題:
1. 次年度理事役員 承認の件
細則変更 クラブ会費値上げ 承認の件
 2. 下半期請求書 12/5配布
 3. 12月14日 クリスマス例会 準備進捗状況
 4. 次年度からの例会場 事務局移転 準備の件について
 5. その他

- 次回例会のご案内**
- 12月14日(土) 例会変更「Xmas 家族会」
 - 12月19日(木) 外部卓話 愛知県環境局 大島隆志 様
 - ※ 12月26日(木) 休会 定款第7条第1節一(d)により
 - ※ 1月2日(木) 休会 「正月三が日」
 - 1月9日(木) クラブフォーラム
 - ※ 1月16日(木) 休会 1/13「成人の日」
 - 1月23日(木) 例会変更「職場見学」
 - 1月31日(木) 外部卓話

